

愛知スキー協通信 No.360

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会 2025年2月1日
〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL.052-201-4801(Fax 共)

e-mail:aichiskikyokai@yahoo.co.jp
http://aichiskykyou.yukigesho.com/



編集：ぶなの木スキークラブ

北海道は暖かくて、懐が深い

—パウダーフェス in 札幌国際 1月11日(日)～12日(月)

全国山スキー部主催のパウダーフェスが1/11-12、札幌国際スキー場で開かれました。全国から北海道のパウダーを滑ろうと29名が参加し、交流を深めました。

自分の技量、希望に合わせて山スキーのコースは3クラスとゲレンデ1クラスの4グループに分かれて浅里岳山スキーと札幌国際スキー場を楽しみました。

山スキーのリーダーは浅里岳を熟知した地元北海道の方々。1/11(日)朝、集合場所に行くと私たちCクラスのリーダーは頼もしそうな女性。時間に遅れ気味だったのですが、リーダーから「ゆっくり行きまっしょ」と声をかけてもらい、ホッとして落ち着いて準備が出来ました。北海道の方は暖かいな～。

ゴンドラ乗車。乗り合わせたスノーボードの女性が「今日の朝、雪が降ったので条件がいいですよ」



浅里岳頂上

とのこと。パウダーに期待がふくらみます。登山口にでると木々の枝まで真っ白。とど松はモンスター状態。雪はフカフカ。私たちは「わーきれい」と写真タイム。緩やかな斜面をどんどん進み、暖かい日でしたので汗びっしょり。海の方面が余市、こちらが石狩など周囲の景色の説



青空と雪をかぶった木

明を受けながら少し休憩。予定の時刻に浅里岳到着。無風快晴。こんな風がない日は珍しいとリーダーから。ふわふわ雪の滑走です。斜面はちょうどいい緩やかさと積雪量。樹木もまばら。今シーズン初のパウダーを楽しみました。

夜は夕食交流会。おいしい食事と参加者の県やクラブの紹介。北海道オフピステクラブ、ギャロップ、こなゆき、どんぐり、ぶなの木、EGS。個性的な面々の紹介でした。関東から北海道に転居した方から「北海道は暖かくて、懐が深い」との発言がありました。同感です。

12日は午前は再度浅里岳に登り、その後のことは各クラブ毎に計画を練っていて、こなゆきは浅里岳からそのまま縦走し、キロロスキー場へ。ぶなの木は札幌近郊に別荘を持つ会員宅で大宴会。13日まで北海道を満喫。参加者は大満足の全国交流会でした。



ぶなの木の参加者

(ぶなの木 浅井記)

ターン前半からの股関節の内旋など

1月11・12日 東海ブロック レベルアップ 報告

野麦峠スキー場で、4県9名の参加者で行いました。

前日から上部エリアも滑走可能になり、コンディションも上々です。

みんなで教え合い組と、検定特訓組に分かれて滑りました。

中央研修会の内容の復習・確認や、教程内容、検定種目の練習などを行いました。

今期のテーマ、股関節の内旋の説明の仕方や解釈について、雪上で議論が白熱しました。

急斜面では横滑り、ターンの時には、ターン前半からの股関節の内旋や外足の開きだしや外傾など、丁寧に気を付けて滑り、批評し合い、大変充実した内容となりました。

天気がよかったので、夜のミーティングで反省会をしようと、ビデオ撮影をしました。

菅平初滑りの映像も一緒に、録画ビデオの鑑賞会をしたのですが、滑っている人が

画角に収まっていないことが多すぎて、滑りの批評でなく、カメラマンの撮影技術の批評ばかりになってしまい、スキーの反省会でなく、撮影技術の反省会でした。

ともあれ、みんなでレベルアップできた2日間でした。

(岐阜スキー協 ゆきだるま 永野美代子)



めざせ全国！！

国スポ・全中・インハイスキー愛知県予選会(朴の木平スキー場)

やったよ。全国に行けるよ。すごいよ。イエティ所属選手頑張りました。

1月11日国スポ・中部日本予選会ユース記録会 12日全中・インハイGS予選会ユース記録会 13日全中・インハイSL予選会ユース記録会がありました。

11日国スポ予選会でいきなり素晴らしい結果でした。今年は上からのロングコースでできました。成年男子Cでは安藤清文1位金田裕(仕事で辞退)3位でした。3名選出なので4位の選手まで選ばれました。少年男子では榎本藍雅3位で選出(5名)。少年女子加藤瑠璃2位棚橋和奏5位(1名辞退があり)4名選出なので繰り上がりで選出と4名が国スポに出場となりました。荒河佑弥も出場しました。付帯するユース記録会ではK0男子で金田一織が公認レースデビュー、安藤圭3位。女子では安藤清良1位で長いコースで頑張りました。

12日GSは、上から2本の合計タイム中々ハードです。インハイ女子では1本目2位だった瑠璃が一位の選手をまくり公式戦初の1位で予選突破。和奏は1本目5位で6位の選手にまくられましたが6枠予選突破。膝を昨年手術で出場も危ぶまれましたが医師から許可が出て冬休みから滑り初めての予選突破でした。藍雅も3枠3位で突破。感激です。

13日SLは、何が起こるか分からない種目です。女子1本目和奏5位瑠璃6位(6枠)2本目も同順位で推移。1本目1位の選手が跳んで一つ繰り上がり予選突破。藍雅も同様な

推移で3枠3位にて充當に通過でした。藍雅も12月24日が初滑りで予選を突破できるような滑走日数ではありませんでした。有力選手が大学受験で出場を断念して実力4位が何とか出場を確保できました。ユースでは圭がGSでDNF(途中棄権)でしたがSLでは2位になり満面の笑顔でした。清良もGS2位がSLで1位でした。よきライバルになるでしょう。

高校生は結局国スポ・インハイ2種目とも参加となりました。インターハイスキーは2月7日~11日に北海道国設阿寒湖畔スキー場で行われます。

選手はそのまま、(国民スポー

ツ大会2月14~16日秋田県鹿角(かづの))の花輪スキー場へ移動です。遠いので選手も関係者も大変です。澤田



クラブ行事

直滑降

① 直滑降クラブ年末年始スキーイン菅平

今年も直滑降クラブでは12月31日(朝立ち)2日まで菅平スキー場にて新年を迎えました。4名の参加でこじんまりと。岡谷で高速道路を降り和田峠を超えて、下道走り、名古屋から約4時間。宿はいつものサングリーン、内湯もありのんびりと過ごしました。雪も天気も良かったです。

② クラブ合宿、イン白馬八方尾根スキー場

1月10日夜から13日まで今年も白馬八方へ出かけました。5名の参加です。最初の半泊は白馬道の駅近くのドライブステーションにて睡眠をとり、朝八方咲花ゲレンデの駐車場に直行、1日目のスキーが始まります。ゲレンデは2日前の全国的大雪で雪もたっぷり、整備されたばかりで天気もほぼ晴れのなかなか出会えないグッドコンディションでした。たくさん滑ったので、80歳のOさんを筆頭にした高齢者グループの私達にとっては、足がたいそう疲れました。三千メートル級の白い山々に囲まれてのスキーは開放感にあふれたものでした。土日の2泊は、クラブとしては初めて利用する宿で「あたらしや旅館」でしたが、なかなか良い宿でした。本館は古民家、新館も日本風でお洒落で、内湯温泉もあり、料金もお値打ちでした。

2日目は土屋教室でポジションの改善を中心に滑りました。3日目は早朝から積雪でしたが3名が出かけました。2名はお休みです。滑った人の話では15センチ位新雪がありとても気持ちよかったとのことでした。八方スキー場はリフト代が高額なのが辛いところですが、今回リフト待ちも少なく、ゲレンデも割に空いていて素晴らしかったです。(加藤)



八方の北尾根でアルペンが新素材の商品の宣伝キャンペーンをやっていました。ぜんざいとお茶のふるまいもありました。

新聞に載りました



深雪スキークラブ

年末年始スキ-12/30~1/2 野麦峠スキー場 参加者 10 名

スキー場恒例の正月餅つき大会で取材を受けました。おばあちゃん、お母さん、子ども 2 人で参加していた一家。写真は小学生のけんちゃんが餅つきしているところです。

(市民タイムズ 2025/1/5 号)



これからのスキー行事

深雪スキークラブ 問合せ先:会長見玉 090-3305-6478

- ① 野沢温泉スキー場 2/20(木)~22(土) 2泊 マウントサイドにしなみ
- ② 志賀高原 3/14(金)夜~17(月) 2.5泊 宿:チューホテル(一ノ瀬)

直滑降

- ① ひるがの高原 奥美濃スキー 宿:グリーンレイク
2月7日(金)夜~9日(日) 1.5泊 参加費 約 24,000 円
担当:加藤 真理子 電話:090-7601-3136
- ② さよならスキー 開田高原マイアスキー場、(開田高原)宿:ペンション「京こじま」
3月15日(土)朝発~16日(日) 1泊 参加費 約 17,000 円
担当:永田政広 電話:090-8862-7364

東海ブロック

- ① 2/14(金)夜~2/16(日) 東海ブロック 御嶽スキー場ポール練習会②
宿:おんたけ休暇村 1.5泊 3食 参加費 20,000 円
 - ② 2/28(金)夜~3/2(日) 東海ブロック競技会(第2戦)&関西ブロック競技会
3/1(土)回転競技(2本) 練習後・ベストタイム制
3/2(日)大回転競技(2本) ベストタイム制
宿(本部):おんたけ休暇村 1.5泊 3食 参加費 21,000 円
* 宿は各県・クラブで確保を基本にしています。
- 問合せ先 三宅幸一 携帯090-9912-4563 澤田安利 携帯090-2180-8644

お問い合わせ、申し込みは各担当へ連絡してください